広報たかのす
発行所　鷹巣町役場町長室
電話(代)550番　直通42番
(発行部数 5,850部)
印刷所　秋北新聞社

人事院勧告

第一回町議会臨時会で可決

第一回町議会臨時会による給与改定など

鷹巣町昭和四十一年第一回町議会臨時会は、一月十九日午前十時から役場会議室で開催され、町当局から提案された六議案を原案通り可決した。

提案された議案はつぎのとおりですが、内容は人事院勧告に基づく一般職員の給料改定と、それに基づく議員の手当の改正条例、予算補正等である。

◎議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定について（議案第一号）

議会の議員に対する期末手当で十二月十五日に支給する割合を、百分の二百十を百分の二百二十に改めたもの。

施行＝昭和四十年九月一日

◎一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について（議案第二号）

人事院勧告による一般職員の給与改定。

諸手当関係＝①通勤手当の増額。交通機関等を利用する者に対して現行支給限度額九〇〇円を一、一〇〇円に引き上げるとともに、運賃相当額が一、一〇〇円をこえる部分についてはその二分の一の額（ただしこの場合五〇〇円を限度とする額）を支給するとし、自転車等を使用する者に対する現行支給月額四〇〇円を四五〇円（原動機付の場合は現行支給月額四五〇円を五〇〇円）に引上げる。

②期末手当○・一月分の増額。十二月に支給される期末手当を○・一月分増額する。したがって、これにより十二月に支給される期末手当は二・二月分となる。

給料表＝公務員給与の改定に準じて、給与額を改定するもの。

その他

期末手当、勤勉手当の条文を改正するもので、それぞれ基準となる日を当該月の一日と改めたもの

（施行期日）

公布の日から施行、給与部分は昭和四十年九月一日から適用。

◎昭和四十年度町一般会計補正予算（第四号）＝（議案第三号）

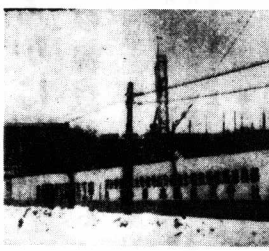
歳入歳出予算の総額にそれぞれ三百七十二万三千円を追加し、予算の総額が三億五千九百四十二万七千円となり、人勧による追加が主である。

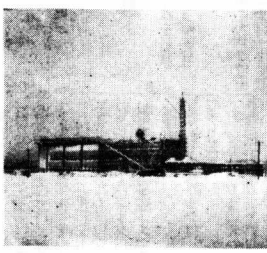
◎昭和四十年度国民健康保険特別会計補正予算＝（議案第四号）

歳入歳出にそれぞれ十四万円を追加し、予算の総額が三百六十万三千円となり、人勧による職員の給与の増加分。

◎森林軌道敷地の無償貸付方申請について（議案第六条）

鷹巣営林署管内の旧森林道路敷地・栄字坂沢三十八番の一から同字家向一番の二まで＝李岱地内を町道敷地にするため、無償貸付方を秋田営林局長に申請するもの。





一千七百万円と決定

「天災資金」等の融資わく

昨年七月から十月までの長期にわたる低温によって被害を受けた町内の農家へ資金の融通する「天災資金法」が適用され、一千万円のわくないで低利の特別融資が認められた。また自作農維資金七百万円が配分され、合計一千七百万円が被害農家のため役立てられる。

融資の条件などはつぎのとおりで、申し込み先は各農協となっていますが、使途については被害農業者の種苗、肥料、飼料、薬剤、農機具、家畜、家きんの購入資金に限定され、また、この融資は専業農家か、農業を主体とする第一種兼業農家に対してだけ認められる。

◇特別被害農家資金＝年三分（九分五厘のうち国、県、町が六分五厘を利子補給する）の低利で、町内の融資わくは八百四十万円。特別地域は七日市栄、綴子、七座地区で貸付限度額は、町長が認定する損失額（被害額）をもとにして、算出する額が五割か、二十五万円のどちらか低い額とされ、償還期限は六年間の元金均等償還。

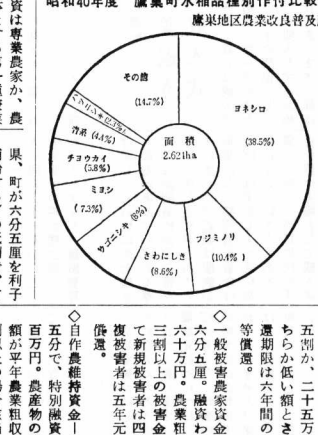
◇一般被害農家資金＝年利六分五厘。融資わくは百六十万円。農業粗収入の三割以上の被害者であって新規被害者は四年、重複被害者は五年元金均等償還。

◇自作農維持資金＝年利率五分で、特別融資わく七百万円。農産物の被害金額が平年農業粗収入の三割以上の場合該当。貸付金は一農家当り十万円から五十万円まで、償還期限は二十年以内。

目でみる統計

昭和40年度　鷹巣町水稲品種別作付比較表

鷹巣地区農業改良普及所調



農家調査の実施

―2月1日現在で―

二月一日には、全県いっせいに農家調査が行なわれます。

この農家調査は、秋田県統計調査条例（昭和25年秋田県統計調査条例施行規則第25号）および秋田県農家調査条例（昭和25年秋田県農家調査条例施行規則）により、農家人口、兼業世帯、家畜などのほか、新設農家、遊学中の学生、生徒施設園芸、農産物販売金額別農家数、出かせぎ者、離農など十一項目について調査することになっている。

農家というのは、耕種、養畜または養蚕を行なう事業で、経営耕地面積が一反歩以上あること、または一反歩未満であっても、過去二年間に農業生産物総販売額が三万円以上であること。この調査は昭和四十一年二月一日現在によって行なわれ、県内に在住するすべての農家について調査する。この調査は二つの約束に合致する世帯で、ふだん、商店を経営しているようと、あるいは給料生活をしていようと、農家としてこの調査することになっています。

調査によって知られた個人的なことがらを、洩れたりすることは統計法等でたく禁じておりますので、正しいありのままの申告を、正しいようと、いろいろ準備をしていようと、農家としてこの共同納税相談の会場に出かけてください。

農家がふえたことや、青少年が町外就職などで、最近農業の姿がかなり変ってきています。

今回の農家調査では、耕地面積、農家人口、兼業世帯、家畜などのほか、新設農家、遊学中の学生、生徒施設園芸、農産物販売金額別農家数、出かせぎ者、離農など十一項目について調査することになっている。

農家というのは、耕種、養畜または養蚕を行なう事業で、経営耕地面積が一反歩以上あること、または一反歩未満であっても、過去二年間に農業生産物総販売額が三万円以上であること。この調査は昭和四十一年二月一日現在によって行なわれ、県内に在住するすべての農家について調査する。この調査は二つの約束に合致する世帯で、ふだん、商店を経営しているようと、あるいは給料生活をしていようと、農家としてこの調査することになっています。

調査によって知られた個人的なことがらを、洩れたりすることは統計法等でたく禁じておりますので、正しいありのままの申告を、一、共同納税相談は、通常二月下旬から三月十五日までで、原則として税務署で行なわれます。しかし、税務署の庁舎が狭い場合や、遠隔地の納税者の便宜をはからなければならない場合には、役場や公民館などで行なわれることもあります。また、共同納税相談の始まる時期も、ところによって少しずつ違いますから、事前に、税務署からの「お知らせ」や町の広報紙などでお知らせしますから、よく確めてください。

会場は、納税者が円滑に申告が行なえるように、所得税と事業税、住民税の申告の受付場所がはっきり区分されています。つまり、納税者は所得税の申告相談をすませたら、事業税、住民税の申告を行ない、最後に所得税の納税をするというように、会場を一巡すれば、わずかの時間でこれらの手続をすませることができます。

二、所得税、事業税、住民税の申告用紙は、確定申告の始まる二月十六日まで同封して納税者のもとへ送られます。各税の申告書は、納税者がひと目でわかるよう、それぞれ色を違えて印刷してあります。

三、所得税の確定申告の期間は、二月十六日から三月十五日までです。この期間内に申告書を提出しないと無申告加算税や延滞税が余計にかかりますから、期限に遅れないように申告してください。

四、生計を一にする親族のうちに、配当所得や不動産所得（これらの所得を資産所得といいます）のある人がいる場合で、資産所得以外の所得が、一番多い人の総所得金額に、その他の人々の資産所得を合算して二百万円をこえるときは、一般の確定申告書ではなく、資産所得合算の申告書を提出しなければなりません。

五、源泉徴収された税額や予定納税額が年税額よりも多く、納め過ぎとなっている人は、その過納税額をもらってください。

六、確定申告書には、証明書や明細書を添付、または提示しなければならないものがあります。そのおもなものは次のとおりです。これらの書類は事前に用意して、申告に出かけるときは必ず持参するようにしてください。

①生命保険料の控除を受けようとする人で、昨年中に支払った保険料が一つの契約につき九千円をこえる場合は、生命保険会社の領収証が必要です。

②損害保険料の控除を受けようとする人は、昨年中に支払った保険料の領収証が必要です。

③損害控除を受けようとする人は、災害などで被害を受けた資産の損失額や、保険金などによって補てんされた金額の明細書が必要です。

④医療費控除を受けようとする人は本人や扶養親族が昨年中に支払った医療費の領収証や明細書が必要です。

⑤給与所得のある人が申告をする場合は、勤務先でもらった源泉徴収票が必要です。

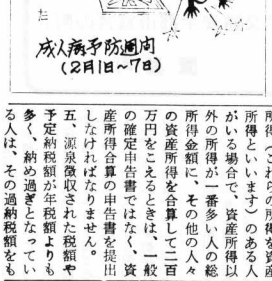
⑥土地、建物、機械器具などの交換や収用によって、譲渡所得の特例を受けようとする人は、それらの明細書が必要です。

どしてもらうことができます。この場合は、確定申告書を提出する必要です。また、給与所得者で、雑損控除や医療費控除を受けることができる人や、少額の配当所得があって、そのほかの所得も少額な人は確定申告をする義務はない場合でも、申告をすれば税金がもどってきます。

建設を急ぐ工事二題

○…鷹巣電報電話局は米代町旧町営記念グランド跡地に四階建延三、三六三平方米の本庁舎および各付属棟が十月完成もあって、一、五〇平方米事が進められ、現在一階部分のコンクリート工事が終っている。（写真（上））

○…県立鷹巣農林高校第二校舎は昨年三階建の教室棟（九教室）が第一期工事として完成。今年度は棟続の三教室、昇降口、ボイラー室棟など一、一五〇平方米棟が十月完成の予定で、現在四八〇坪が雪とけを待って特別教室棟、渡り廊下、体育館など。（写真（下））



共同納税相談をまえに

税の知識

今年も国税（所得税）と地方税（個人の事業税と住民税）の共同納税相談が行なわれます。これは、所得税の申告をする納税者の手数を省くために、事業税や住民税の申告も同じ相談会場で受け付けるものです。

この共同納税相談は、今年で四年目になります。今年は過去三年間の経験を生かして、さらにいっそう円滑な申告と納税が行なえるようにいろいろと準備をしていますから、納税者の方は、気軽にこの共同納税相談の会場に出かけてください。

以下共同納税相談と所得税の申告面で注意しなければならない事項をお知らせしましょう。

隔地の納税者の便宜をはからなければならない場合には、役場や公民館などで行なわれることもあります。また、共同納税相談の始まる時期も、ところによって少しずつ違いますから、事前に、税務署からの「お知らせ」や町の広報紙などでお知らせしますから、よく確めてください。

会場は、納税者が円滑に申告が行なえるように、所得税と事業税、住民税の申告の受付場所がはっきり区分されています。つまり、納税者は所得税の申告相談をすませたら、事業税、住民税の申告を行ない、最後に所得税の納税をするというように、会場を一巡すれば、わずかの時間でこれらの手続をすませることができます。

二、所得税、事業税、住民税の申告用紙は、確定申告の始まる二月十六日まで同封して納税者のもとへ送られます。各税の申告書は、納税者がひと目でわかるよう、それぞれ色を違えて印刷してあります。

三、所得税の確定申告の期間は、二月十六日から三月十五日までです。この期間内に申告書を提出しないと無申告加算税や延滞税が余計にかかりますから、期限に遅れないように申告してください。

四、生計を一にする親族のうちに、配当所得や不動産所得（これらの所得を資産所得といいます）のある人がいる場合で、資産所得以外の所得が、一番多い人の総所得金額に、その他の人々の資産所得を合算して二百万円をこえるときは、一般の確定申告書ではなく、資産所得合算の申告書を提出しなければなりません。

五、源泉徴収された税額や予定納税額が年税額よりも多く、納め過ぎとなっている人は、その過納税額をもらってください。

六、確定申告書には、証明書や明細書を添付、または提示しなければならないものがあります。そのおもなものは次のとおりです。これらの書類は事前に用意して、申告に出かけるときは必ず持参するようにしてください。

①生命保険料の控除を受けようとする人で、昨年中に支払った保険料が一つの契約につき九千円をこえる場合は、生命保険会社の領収証が必要です。

②損害保険料の控除を受けようとする人は、昨年中に支払った保険料の領収証が必要です。

③損害控除を受けようとする人は、災害などで被害を受けた資産の損失額や、保険金などによって補てんされた金額の明細書が必要です。

④医療費控除を受けようとする人は本人や扶養親族が昨年中に支払った医療費の領収証や明細書が必要です。

⑤給与所得のある人が申告をする場合は、勤務先でもらった源泉徴収票が必要です。

⑥土地、建物、機械器具などの交換や収用によって、譲渡所得の特例を受けようとする人は、それらの明細書が必要です。

目標はるかに突破

町民の善意みのる

共同募金・歳末たすけあい募金

昨年十月から行なわれました「赤い羽根共同募金」、「歳末たすけあい募金」運動に際しましては、町民各位の善意と自発的な協力を得て、昭和三十九年度を上回るご芳志をいただきました。

鷹巣町における昭和四十年度の共同募金の実績は、目標額六二万二千九十円に対し八十五万八千百八十五円（三八％）の募金が昨年度にひきつづき百三十％以上の好成績を得たことは町民みなさんの社会福祉事業に対するあらわれであって深く感謝いたします。

一方十二月行なわれた歳末たすけあい募金は二十九万三千四百二十四円であります。収支報告します。

◇共同募金

毎歩募金

五六万七千四百三十円

◇同大口、中口募金

▽法人の部＝大口四十七件七万三千五百円、中口四件七万三千五百円、中口百円▽個人の部＝大口百四十二件十四万二千円、中口百十四件五万三千円、中口百十九万五千百円

合計　二十七万六百円

昭和四十年度歳末たすけあい募金収支実績表

○収納額

毎戸募金

▽鷹巣十三万五千二百二十三円▽栄一万百三十円▽綴子四万四千九十一円▽坊沢一万九千四百四十円▽七座一万四千八百二十円▽沢口二万七千四百九十三円▽七日市二万八千八百十五円

計　二十八万五千十二円

特別募金

▽鷹巣七千九百十二円

▽沢口五百円

八千四百十二円

合計　二十九万三千四百二十四円

ほかに義援品として衣類十九点、これは大野台愛生園に送付しました。鷹巣中学校生徒有志からガーゼ編の贈物あり、これをNHK秋田放送局へ送付しました

○支給額

▽療養入院患者見舞金三万円▽個人の部＝大口百四十二件十四万二千円、中口百十四件五万三千円、中口百十九万五千百円

合計　二十七万六百円

▽沢口五百円

八千四百十二円

合計　二十九万三千四百二十四円

▽療養入院患者見舞金三万千六百円（九十人分）▽福祉施設見舞金二万八千円▽阿仁養老院見舞金九千二百円（四十人分）▽阿仁母子寮見舞金四千七百円（十世帯分）▽大野台愛生園見舞金（五十人分）一万五千円▽森吉町浦田大火見舞金（十三世帯分）一万三千円▽町内火災まち見舞金（十一世帯分）一万六千五百円▽町内小、中学校貧困児童お年玉（四百五十一人）四万五千百円▽生活保護世帯お正月用品（二百十世帯分）六万三千円▽生活保護世帯児童学用品お年玉（三百十五人）三万七千八百円▽雑支出（旅費郵便料、文具費、雑費）二万五千五百二十四円▽県負担金四千円

合計　二十九万三千四百二十四円

NHKで共同受信施設に助成申請の受付

山間地など地形的に電波事情が悪く、良好なテレビ受信のできない部落などに共同受信施設を希望する場合、NHK秋田放送局では助成申請を受付けております。希望の方は、二月末日まで同局営業部の受信サービス係までお問合せください。

消費者米価が変りました

ことしの一月から配給米の種類と価格がつぎのように変りました。

まず配給米の種類は、昨年までの「特せん米」と、「普通米」を廃止して新たに「上米」と「並米」を設け、従来の「徳用米」と合わせて三品目となりました。

①上米は、消費者の品質のよいお米についての需用に答えたもので、内地米の水稲うるち一～三等玄米を原料とした今までの特せん米と普通米との中間くらいで開かれ、つぎのとおり受付をしてもらいに来た娘さんたちがあり、いずれも華やかな訪問着に高価な帯をしめ、美しさに見とれてしまいました。近頃は服装が若い男女一世一代のよろこばしい人生の門出としておとなの仲間入りするおめでたい日であります。私はこの日のパーマやへ行きます。

○…一月十五日は成人式で若い男女一世一代のよろこばしい人生の門出としておとなの仲間入りするおめでたい日であります。私は女を持つ主婦として成人式この日のパーマやへ行きます。

○…成人式は成人として

【町民の声】

華美過ぎた成人式

（一主婦）

の自覚を新たにし、りっぱな社会人になろうと誓いあう日だと思います。服装の簡素化については、ことしの努力にかかわらず華正さ華美になり訪問着を着なければ、はずかしく式に加われないという方もあると聞いており、同じ年代の子供を持つ主婦として成人式の意義に疑問がもたれます。

町老人クラブ結成

町老人クラブが結成されました。

現在、老人クラブは鷹巣綴子、七日市、沢口地区に結成されていますが、町一本の組織がなかったので、一月十日の話合いでお互いの親睦を図るため結成したもので、未結成の部落、坊沢七座地区にもクラブを結成するようよびかけることになった。

▽＝会長佐藤吉三郎（綴子寿会）▽副会長＝長岐久蔵（七日市老人クラブ）

町乳質共励会入賞者

四十年度牛乳質改善共励会の表彰式は、一月二十四日午後一時から役場会議室で開かれ、つぎのとおり受賞した。

▽団体＝①湯車、小ケ田、③吉野③糠沢④川口⑥栄藤宇一郎（湯車）⑦佐藤善蔵（糠沢）⑧桜庭寛蔵（蟹沢）⑨中島与五七⑩佐藤宇一郎（湯車）⑪桜庭寛蔵（蟹沢）⑫中島保久（小ケ田）⑬米沢茂（糠沢）⑭中島市十郎（川口）⑮佐藤善蔵（糠沢）⑯三沢元一郎（大堤）⑰桜庭寛（蟹沢）⑱中島弁悦（川口）

フォークダンス教室

仇く青少年を対象に「フォークダンス教室（初心者向け）」を開設します。

○会場：鷹巣町公民館

○主催：鷹巣町教育委員会

○日時：毎回、夜六時半～九時

○学習計画：▽一月三十日開講式、座談会▽二月八日基本ステップ、易しい踊り▽同十八日楽しい踊り方、リズムと音の感知▽同二十六日楽しい踊り方、唄とゲーム▽三月八日正しい踊り方、交流パーティ▽同一八日正しい踊り方、各省と今後の課題、総おどり大会、閉講式。

愛の献血に感謝します

昨年十二月七日町内で実施した県赤十字血液センター愛の献血車による献血者を紹介します。（敬称略）

▽鷹巣中学校職員

中島修三、畠山勇、相馬和行、高瀬留五郎、三沢三治郎

▽栄地区

田村義男、藤島三男

▽鷹巣百五子学院

佐原百五子、西根ちさ子、佐藤定子、釜田定子、長岐土佐栄子、栄子、山口栄子、相馬ケイ子、照内ひさ子、石黒アチ子、辻文子、小林英子、高坂文子

▽鷹巣文化学院

松尾満子、木村エイ子

スキー教室の開設

初心者に基礎技術を習得させ、町民の健康な体力をつくるためスキー教室を開設します。

実施期間…2月6日から2月27日まで毎週土曜日（午後1時30分から2時間）日曜日（午前10時から4時間）

▽場所…町営スキー場（鉢巻山）

▽指導者…全日本スキー連盟公認準指導員外鷹巣町教育委員会

▽主催　鷹巣町教育委員会

保険証の訂正と検認を早めに

国民健康保険

町では国民健康保険の療養給付を充実するため、一月一日から家族に対して七割給付を実施しております。そのため現在交付している保険証の一部訂正と検認を昨年十二月中に町内（部落）の協力委員をよって提出し検認いただきましたが、まだそうとう数の人が検認を受けないでいます。未だ済んでいない方は必ず訂正と検認を受けてください。

提出先　役場保険衛生課

脳卒中は寒さが大敵

成人病は脳卒中、ガン、心臓病の三つを総称していうのですが、そのうち脳卒中は、その第一位を占めております。元来、脳卒中は、いうなれば突発的な異変がおこる病気の総称だそうです。

おもなものに脳出血と脳血せんの二種があります。いずれも脳の動脈変化の強いところでおこります。

脳出血は血圧が異常に高くなって、血管が破れるとおこり、脳血せん（脳軟化症）は血管がつまった場合に、血圧はそれほど高くないときにおこります。

わが国では、脳血せんが多く、アメリカでは脳血せんが多いということですが、これは食生活の違いによるものと考えられております。

ところがこれらの脳卒中は寒い一月～三月におこることが多いようです。

鷹巣町においては脳卒中は人口一万人に対して二十二人（昭和三十一年から三十七年までの平均死亡率）となっていますが、健康管理には十分気をくばりましょう。

八郎潟中央干拓地への入植者を募集しております

昭和三十二年に着工の八郎潟干拓事業もいよいよ湖面の四分の三に相当する一万六千㌶が干陸されようとしています。

この八郎潟中央干拓地には、将来の日本農業のモデルとなるよう生産性および所得水準の高い農業経営を創設することを主眼に、経営規模、営農、機械利用などの新しい形式のものを採り入れております。

経営規模については、土地は入植者に個人配分されて一戸当りの配分面積は五㌶、七・五㌶、十㌶の三種類のうち、入植希望者がいずれかを任意に選択できることになっています。

営農方法としては主として畑作の可能性を考慮して立地的な理由からしばらくは水稲単作とし、トラクター、コンバインなどの共同利用による機械化直播方法を主体としています。干拓地への入植者の選定にあたっては、希望者をひろく全国から募集し優秀な資質と熱意を有する適格者を選定します。入植は昭和四十二年から数回にわたる予定で農経営を希望するものですが、第一回の入植者の募集要領はつぎのとおりです

①申込期間＝第一回の入植者の申込期間は四十一年六月上旬ころから七月上旬ころまでになる予定です。

すなわち、四十一年六月上旬ごろ農林大臣の土地配分計画分計画に基づく官報公告が行なわれる予定で、公告後から三十日以内に地方農政局長に到着するよう干拓地の配分申込書を市町村長を経由して提出していただくことになっています。

②選考＝配分申込書が提出されますと、これに基づいて書類審査や面接などによる選考が行なわれます。入植者が決定するのは十月下旬ごろです。

③営農訓練＝入植者は、入植が決定すると十一月上旬ころから現地の訓練所に入所して約一年間寄宿生活による農業訓練を受けます。

④入植の時期＝入植の時期は四十二年十月下旬ごろ訓練所を退所し、四十二年十二月末日から入植初年目の耕作を開始することになります。

なお、入植者は原則としておおむねつきに掲げる要件をみたす者でなければなりません。

①八郎潟新農村建設事業の意義を十分に理解し、八郎潟新農村建設事業団法の基本計画に示された方針に沿い旺盛な営農意欲をもって自立経営または協業経営を確立しようとする者。

②年齢は訓練終了時点において二十歳以上四十歳未満（とくに身体強健で営農の経験が十分なもの）は四十五歳未満であること。

③営農に従事できる労働力として、能力換算一・八人以上を保有する世帯構成のものであること。ただし農業生産法人などによる協業生産法人などの場合は、能力換算一人以上であれば可。

④携行資金として入植後の営農に重圧を及ぼすおそれのある負債額を探除し、一年間の調査期間および入植初年目の生計費ならびに営農計画に基づく入植初年目の出来秋までの営農資材（肥料、薬剤、諸材料など）の調達および所要の賃料の支払いに要す資金を携行できる者であること。

⑤その他詳しいことは役場農林課へお問合せください。

献血者に入場料金の割引

このたび県興行環境衛生同業組合では、献血運動推進の賛助として組合加入館に入場観覧する際、献血手帳を提示した献血者に対して、それぞれの入場料から五十円割引きした料金で実施することになりました。

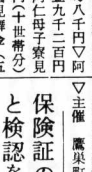
献血者（手帳交付者）はご利用ください。

世界の願い交通安全

“交通安全都市宣言の町”

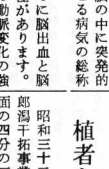
鷹巣町

佐々木武治氏



町会議員。綴子字西館四十五番地・胃ガンのため、一月十六日午後零時四十分公立大館病院で死去。六十一歳、昭和二十二年から綴子村議二期、町村合併後鷹巣町議三期。その間土木、産業経済の各常任委員長を歴任、町の自治に貢献した。一方消防活動でも綴子地区隊長として活躍した。葬儀は二十日宝勝寺で行なわれた。

二月のこよみ



1日　成人病予防週間（7日まで）
3日　節分
4日　立春　初午
19日　第22回国体冬季大会スキー競技会（23日まで旭川市）雨水
20日　家庭の日
28日　春の全国火災予防運動（3月13日まで）
◇固定資産税第4期分納期
◇鷹巣地区（3月中）
◇国・県・町共同納税相談
…下旬～3月15日までの指定した期間。
◇国民年金…拠出制年金の支払の月